

身体的拘束の実施率

令和8年 2月～4月

(1) 全退院患者数（直近3ヶ月）

退院患者の在院日数の総和 (分母)	分母のうち、 身体的拘束日数の総和 (分子)	身体的拘束の実施率
12624	411	3.26%

(2) 地域包括ケア病棟（直近3ヶ月）

退院患者の在院日数の総和 (分母)	分母のうち、 身体的拘束日数の総和 (分子)	身体的拘束の実施率
7900	165	2.09%

当院では、患者様の尊厳と権利を尊重し、安全で安心できる医療を提供することを基本理念としています。

身体的拘束は、身体的・精神的苦痛を与え、人間としての尊厳を損なうおそれがあるため、原則としてこれを行いません。

当院は「身体的拘束ゼロ」を目標とし、やむを得ない場合を除き身体的拘束を行わない医療・ケアの提供に努めます。

令和8年4月1日
医療法人誠和会 倉敷記念病院
病院長 小出 尚志
看護部長 中野 美智代